

## 玄海原子力発電所に関する地元関係者及び事業者との意見交換

1. 日時 平成30年2月11日（日）14：00～16：00
2. 場所 佐賀県オフサイトセンター
3. 議題
  - （1）現場視察を踏まえた事業者との意見交換
  - （2）地元関係者との意見交換
4. 配布資料
  - （1）出席者一覧
  - （2）座席表
  - （3）委員による現場視察及び地元関係者との意見交換について（平成29年11月15日原子力規制委員会資料）

## 出席者一覧

### <原子力規制委員会>

更田 豊志 委員長  
山中 伸介 委員

### <地元関係者>

山口 祥義 佐賀県 知事  
工藤 和彦 佐賀県 九州大学名誉教授（玄海原子力発電所の再稼働に関して広く意見を聴く委員会原子力安全専門部会部会長）  
岸本 英雄 玄海町 町長  
上田 利治 玄海町 町議会議長  
峰 達郎 唐津市 市長  
田中 秀和 唐津市 市議会議長  
江頭 興宣 伊万里市 副市長  
前田 久年 伊万里市 市議会議長  
豊永 孝文 長崎県 危機管理監  
呼子 正行 長崎県 危機管理課 課長補佐  
友田 吉泰 松浦市 市長  
福岡 一男 松浦市 防災課長  
山口 智久 佐世保市 副市長  
北村 敬男 佐世保市 防災危機管理局 次長  
黒田 成彦 平戸市 市長  
鴨川 恵介 平戸市 総務部 総務課長  
白川 博一 壱岐市 市長  
山川 正信 壱岐市 総務部 危機管理課長  
田島 誠 福岡県 防災危機管理局長  
浜田 康之 福岡県 防災危機管理局 防災企画課 企画監  
谷口 俊弘 糸島市 副市長  
樗木 芳秋 糸島市 総務部 危機管理課長

### <九州電力株式会社>

瓜生 道明 代表取締役 社長  
中村 明 取締役常務執行役員 原子力発電本部長  
田代 幸英 上席執行役員 立地コミュニケーション本部長  
今村 博信 執行役員 玄海原子力発電所長

# 座席表

取材スペース

今村  
玄海発電所長

田代  
立地本部長

山川  
危機管理課長

鴨川 総務課長

北村  
防災危機管理局次長

福岡 防災課長

呼子  
危機管理課長補佐

中村  
原子力発電本部長

瓜生 社長

白川 市長

黒田 市長

山口 副市長

友田 市長

豊永  
危機管理監

九州電力

壱岐市

平戸市

佐世保市

松浦市

長崎県

糸島市

福岡県

伊万里市

唐津市

玄海町

佐賀県

谷口 副市長

田島  
防災危機管理局長

江頭 副市長

峰 市長

岸本 町長

山口 知事

樗木  
危機管理課長

浜田  
防災危機管理局  
企画監

前田  
市議会議員

田中  
市議会議員

上田  
町議会議員

工藤  
九大名誉教授

事務局

関  
広報室長

河村  
企画官

田口  
企画官

鈴木  
保安検査官

山中委員 更田委員長 今枝所長

## 委員による現場視察及び地元関係者との意見交換について

平成 29 年 11 月 15 日  
原子力規制委員会

平成 29 年 11 月 1 日の第 47 回原子力規制委員会における議論（原子力規制委員会 5 年間の振り返りについて）を踏まえ、今後、以下の要領により、委員による原子力施設の視察及び地元関係者との意見交換を行うこととする。

### 1. 基本方針

今後の継続的な取り組みとして、委員は手分けして国内の原子力施設を訪問し、現場の状況を把握する。併せて、現地のオフサイトセンターにおいて、当該原子力施設に関する規制上の諸問題について、被規制者に加えて希望のある地元関係者を交えた意見交換を行う。

### 2. 対象施設

新規制基準適合性に関する許可を受けた原子力発電施設を中心とする。

### 3. 意見交換の形式

- ① 現地のオフサイトセンターにおいて、「施設の状況等に関する委員と被規制者との議論」及び「地元関係者を交えての意見交換」を行う。
- ② 地元関係者としては、UPZ 圏内の道府県及び市町村を代表する者及びその者が選んだ追加 1 名までの参加を募ることとする。

### 4. 公開方針

オフサイトセンターにおける意見交換については、資料、議事録、動画を会議終了後に公開する。また、報道機関による傍聴を可能とする。

### 5. 他の活動との関係

本取り組みの導入に合わせ、別途東京で月 1 回の頻度で実施している経営責任者との意見交換の頻度を見直すとともに、被規制者の経営責任者が現地意見交換等に参加する場合、東京での意見交換を省略するものとする。